

新宮市立 3中学校

多彩な種目を全力で



新宮市立緑丘、城南、光洋の3中学校で20日、体育祭が行われた。いずれの学校でも生徒たちは競走では全力で駆け抜け、リレーではバトンを繋ぎ、綱引きでは団結力を発揮した。教職員や保護者らも参加した種目では、笑い声がグラウンドにこだました。当初はそれぞれ19日に予定していたが、グラウンドコンディションの関係で順延となっていた。

緑丘中では「絆をつなげ！熱いバトル！」Athletic Festivalのスローガンのもと、32種目を実施。70・80・800・1000メートル走、「オクラホマミックス」などのフォークダンス、リレーや綱引きなどで全力を出し切った。城南中は「勝負だ！全員宣戦布告!!」をスローガンに、60・80メートル走、股抜きリレー、騎馬戦、つなひき、クラブ対抗リレー、応援合戦、30人31脚、

光洋中



大縄跳びなど16種目を、力を合わせ楽しんだ。光洋中は「笑いあり 涙あり 最高の体育祭を！」をスローガンに据え、16種目に挑戦。借り人競走では生徒と教職員、保護者らを巻き込み、全員が腹を抱えて笑った。ビッグウェーブ、台風の日、綱取り競走、きいちゃんダンスなどオリジナル色豊かな種目で笑いに包まれていた。

(茂村振五)

グラウンドに歓声響く

